

京都リサーチパークの社員時代、産学連携を進める中で、中小企業の人手不足を実感し、その経験を生かして今年創業した。「ロボットと人が共生できる社会」を目指し、ロボットの導入を目指す会社のサポートに取り組んでいる。

10月中旬には新たなスマートフォンのアプリを提供する。自動化したい工場の現場を撮影して送信してもらい、「動画の内容からロボット、専用機、人材紹介など最も適した手段を判断して提案する」。スピード感重視で見積もりは2週間以内。ロボットカスタマイズも手掛け、建設、物流など業界に特化したロボットも提供する。



Quiny

村中 伸滋 社長

ロボット導入の会社支援

将来的に低コストで導入可能な「ロボット派遣事業」の展開を見据え、強みのソフト技術で多種多様なロボットデータベースを作成中。画像処理技術で人の動きを動作解析してアルゴリズムを組み、最適なロボットが選べるようにする。

アプリの開発など、KRP内の多様な会社と協力して事業を進行中で「企業ネットワークを活用してKRP内連携の成功モデルになりたい」という。(仲屋聡)

＝随時掲載します

KRP地区30周年

発信・創発の拠点から